

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2023年2月13日
作成 高齢者支援センター	堺1
作成者	小森 恵美子

1.開催日時	2023年1月31日	(火)	13:30	～	15:00
2.会場	zoom				
3.主催センター	堺1				
4.参加人数	22				
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター 4人		<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター 1人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者 2人 (うち、医師 人)		<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 12人		
	<input type="checkbox"/> 民生委員 人		<input type="checkbox"/> 老人会 人		<input type="checkbox"/> 住民 人
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会 人		<input type="checkbox"/> 警察 人		<input checked="" type="checkbox"/> 行政 1人
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (まちだ〇ごとサポートセンター堺)				
6.開催テーマ	相原町の「心の病を抱えた方を支える地域作り」				
7.地域課題	(1)課題設定の背景 心の病を抱えた方が自身の病気を認識できないことにより病状の進行や悪化をしてしまい、誰とも接点がなく孤立してしまうという課題があがったことから、2020年より「心の病を抱えた方を支える地域づくり」というテーマで地域ケア推進会議を開催。地域で見守り・支えるために専門職ができることを話し合い、多職種連携強化のための学びを深めてきた。				
	(2)検討した地域課題 未受診であることによって社会生活に影響を及ぼしているような場合において、地域で見守り・支えていくために、精神科受診や入院についての理解をより深め、多職種連携による支援を実践していく必要がある。				
8.会議の内容	1.地域ケア会議の目的(課題設定の背景)の説明。 2.アンケート結果報告「精神疾患の方を支える地域づくり」に関するアンケート(12月実施) 3.講義 「医療受診とケアマネジャーの連携について」(講師:こころのホスピタル町田北村MSW) ・入院の場合は本人・家族・支援者で意思統一していく必要があるが、本人に病識のない方であっても生命の危機、自傷、他害の可能性がある場合には早期介入が必要である事などについて話あり。 「心の病を抱えた方の支援の紹介」(講師:訪問看護STいずえ新田看護師) ・精神疾患の方を支援するうえで、トラウマインフォームドケア等の手法を取り入れるなど、支援を行う方針を支援及び関係機関と役割を共有をし、支援チームで連携協働していく体制構築の必要性について話あり。 4.グループワーク 意見交換(講義を踏まえ、医療とケアマネジャーがどのように連携できるか。) 5.グループ発表 6.総評(町田市保健所) ・精神疾患の方の相談窓口としては保健所も活用可能である旨話あり。				
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	会議内容を通し、【こころの病を抱えた方】を地域で支える為には、専門職間(特に病院・訪問看護ST・ケアマネジャー・支援C等)の連携協働が必要であることを参加者間で確認・共有を行った。今後は、居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象とした事例検討会を行い、こころの病を抱えた方の支援を強化していきたい。				

医療と介護の連携支援センター 確認日

2023年2月10日